

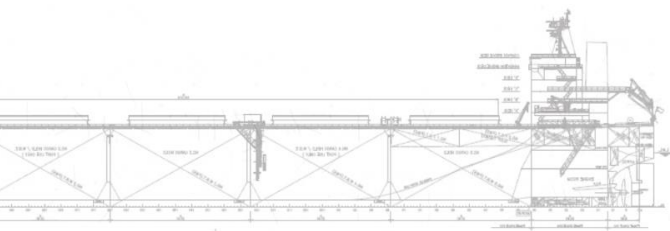
船舶管理第一部、第二部、第三部、第四部

豊富な経験と知識を持ったSI(スーパーインテント)を中心に編成されており、近海船から遠洋大型ばら積船、石炭専用船、多目的貨物船、木材運搬船など多くの船種について、航海、積荷に関する指導、船舶保険・P&I保険処理、売買船を含めた保船業務・船主業務を幅広く行っています。

船舶管理においては、船舶(船体・貨物・人命)の安全と環境への配慮を徹底していく一方、コスト削減という背反するテーマを常に念頭に置いて業務にあたることを基本とし、船主様・用船者様双方のご要望にお応えできるように研鑽を積んでいます。船費を効率的に節減するために必要な訪船活動を実施し、乗組員とともに船内作業を進め外注工事を減らす努力をしています。

そのバックアップとして乗組員の母国からも優秀な人材をSIとして当社スタッフに加え、本船乗組員と当社の連携をより強固なものにする体制を整えています。

また、豊富な売買船の実績を基に国内外船主様との船舶売買のコンサルタント業務も得意とする分野の一つです。



安全統括部

海務課、環境・技術課、船員教育課で構成されています。

- ・海務課： 港湾事情調査や配船検討、貨物や荷役に関する調査検討、台風などの気象情報の監視などをはじめとして、事故原因の分析や改善策の立案、公文書発行などの業務を担当しています。
- ・環境・技術課： 新造船建造関連、機関全般および燃料や潤滑油に関する事故原因の分析と改善策の立案、新技術や新燃料に関する情報の収集、環境規制への対応、公文書発行などの業務を担当しています。
- ・船員教育課： 配乗船員の力量の向上を目的として、セミナーや最新ルール等の情報周知を実施しています。また、月間品質目標の設定と評価を行い各船の安全対策の維持と向上を目指した活動を担当しています。